



平成 29 年 9 月 1 日

余市町の魅力づくりを推進します！

～余市町で初となる無電柱化工事に着手～

小樽開発建設部は、「道路の防災性の向上」、「安全で快適な通行空間の確保」、「良好な景観の形成や観光振興」の効果が期待される無電柱化工事について、余市町中心市街地で着手しますので、下記のとおりお知らせします。

記

□ 事業概要 □

事業名 一般国道229号 余市駅前電線共同溝
事業区間 一般国道229号 余市郡余市町黒川町7丁目
～余市郡余市町朝日町（延長2.1km・LR）
事業内容 電線類を地下に收容する電線共同溝整備
期待される整備効果 道路の防災性や安全性の向上、街並みの景観形成を支援

□平成29年度工事概要□

工事区間 一般国道229号 余市郡余市町黒川町7丁目（延長0.16km・L）
工事内容 地上に架空されている電線類を收容する地下管路等の設置
工事期間 平成29年9月上旬～平成30年2月中旬
工事時間 21:00～6:00

※規制内容については別紙のとおり。

※土日・祝日は原則規制を行いませんが、状況により行う場合があります。

なお、天候等により規制時間及び期間を変更する場合があります。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部
小樽道路事務所 所長 山本 清二 (0134-22-9116)
道路計画課 課長 神山 繁 (0134-23-5229)



小樽開発建設部ホームページアドレス <http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>

余市町の魅力づくりを推進します！

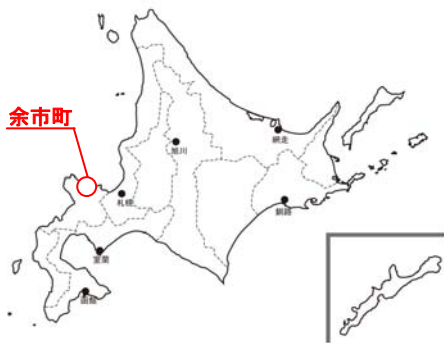
～余市町で初となる無電柱化工事に着手～

◆工事の概要

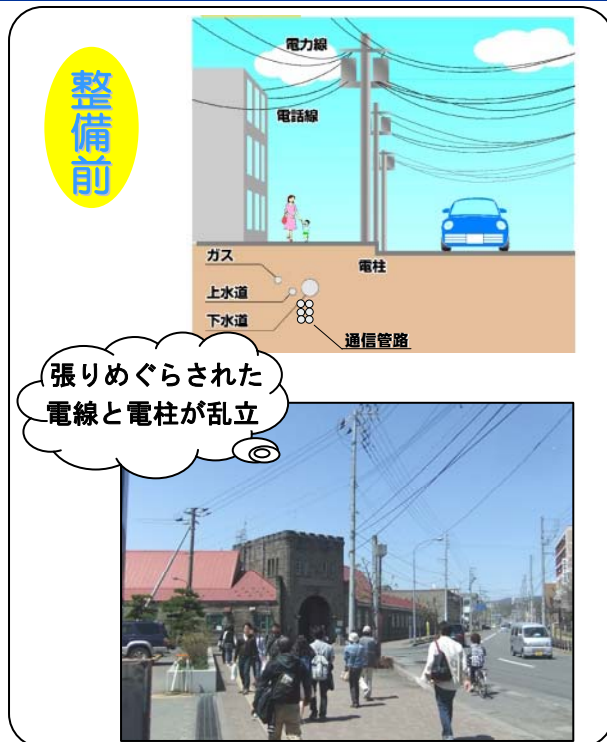
電線共同溝の整備は、「道路の防災性の向上」、「安全で快適な通行空間の確保」、「良好な景観の形成や観光振興」を目的として、道路の地下を活用して電力線や通信線などの電線類をまとめて収容する事業です。

この度、お知らせする「**一般国道 229 号 余市駅前電線共同溝**」は、下図の箇所で工事を進めます。

工事箇所図



電線共同溝整備のイメージ

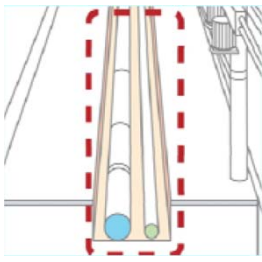


◆整備効果

- ① 都市防災を強化します**
地震時の電柱倒壊が無くなり、第 1 次緊急輸送道路である一般国道 229 号の安全性が確保されます！
- ② 快適な道になります**
電柱が無くなることにより歩行空間が広がり、歩行者が快適に通れるようになります！
- ③ 美しい街並みをつくります**
余市町の景観整備計画に併せ電柱を無くし、美しい街並みの創出や観光振興に寄与します！
- ④ 電力・通信の安定供給につながります**
台風や地震など災害による断線が無くなり、電力・通信の安定供給につながります！

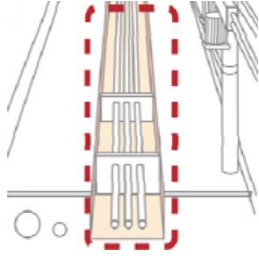
電線共同溝整備の流れ

①地下埋設物の支障移設工事



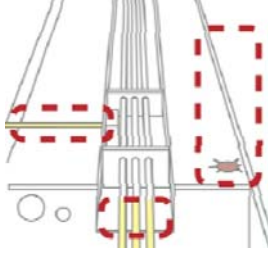
電線共同溝整備に支障となる地下埋設物の移設を行います。
(上下水道事業者)

②電線共同溝設置工事

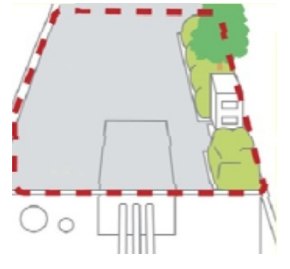


電線類を地下に収容する管路（電線共同溝）を設置します。
(道路管理者)

③電線類入溝工事



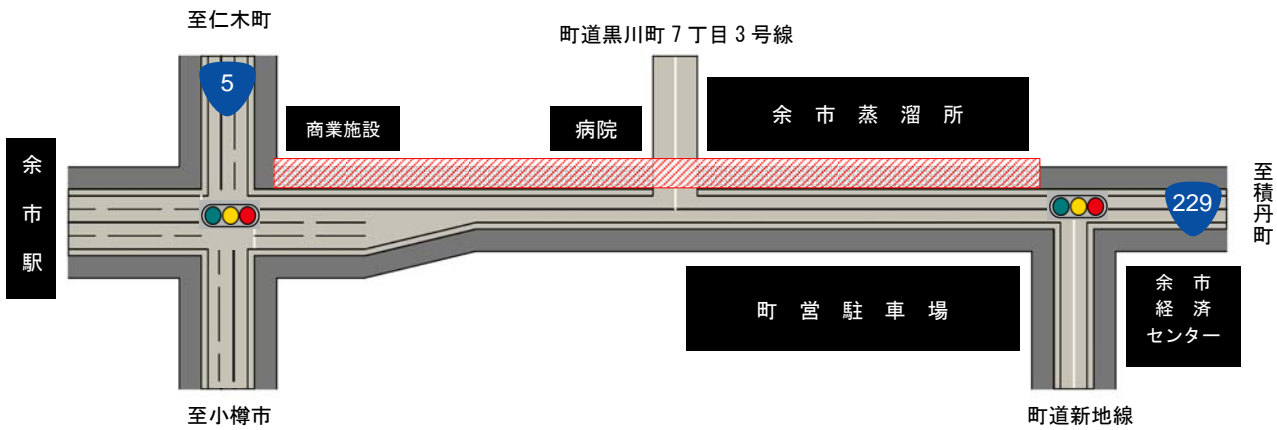
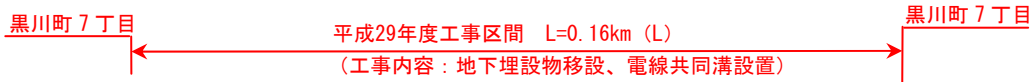
架空で配線されている電線類を電線共同溝に入溝します。
(電気事業者・通信事業者)



電線共同溝を埋め戻して、舗装復旧を行います。
(道路管理者)

工事区間のお知らせ

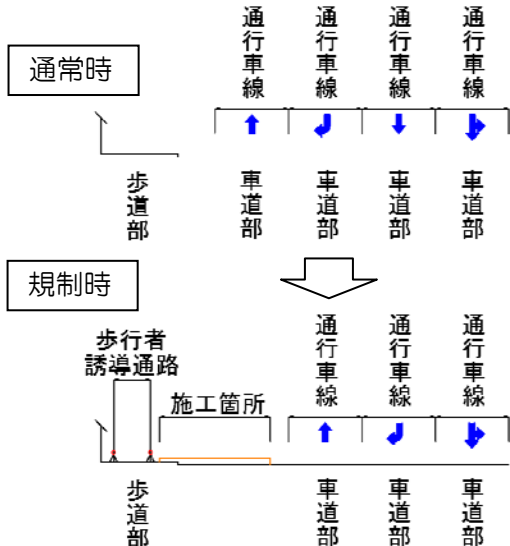
- 工事区間 国道 229 号 余市郡余市町黒川町 7 丁目
- 工事期間 平成 29 年 9 月上旬 ~ 平成 30 年 2 月中旬



工事実施に伴う車線規制（片側交互規制）及び歩行者通行の誘導

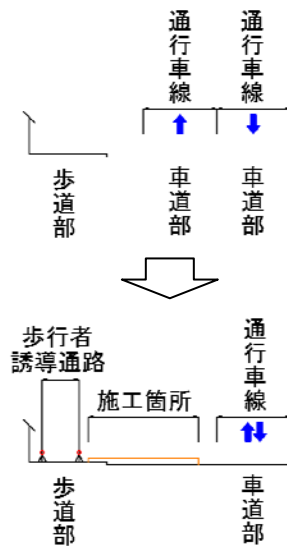
◇車道施工時の誘導方法①(イメージ図)

国道 5 号との交差点付近における車道部施工の際は、車線の規制を行います。



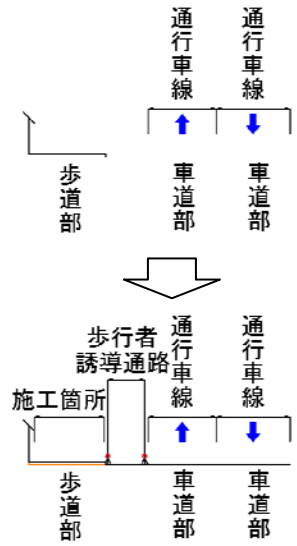
◇車道施工時の誘導方法②(イメージ図)

車道部施工の際、片側交互通行規制を行います。



◇歩道施工時の誘導方法(イメージ図)

歩道部施工の際、路肩に歩行者誘導通路を確保します。



※施工箇所及び、歩行者誘導区間・車線規制区間は日々移動しながら実施します。